

吹付けアスベスト等の確認方法

吹付けアスベスト等の使用の有無については、最初に目視、設計図などにより吹付け材の有無を確認します。設計図などの確認では、建物の竣工年、建物に使用されている吹付け材の商品名などから、吹付けアスベスト等が使用されているかどうか判別することができる場合があります。現場での目視による調査、設計図などによる調査は、あくまでも特定のための目安となる手法であるため、専門の分析機関に依頼し、分析調査による判定を行うことが望まれます。

① 目視による確認

○吹付け材の有無

- ・天井（特に、機械室、倉庫、駐車場など）
- ・鉄骨材が露出している部分（柱・梁など）

など



② 設計図などによる確認

- 建物の竣工年
- 吹付けアスベスト等の表記の有無
- 吹付けアスベスト等の商品名の表記の有無

など



③ 分析調査による判定（専門業者による精密調査）

- 専門家による調査
- 建材の採取
- 顕微鏡を使用した分析
- 空気中の濃度測定

など

確認にあたって

○実際に建築物で用いられている吹付け材について、目視のみから、吹付けアスベスト等の使用の有無や吹付け材料の種類を特定するのは難しく、正確に特定するためには分析調査を実施する必要があります。

○吹付けアスベスト等の商品名などについては、各種ホームページ(参考 7ページ)で公表されています。商品によって、アスベストが含有されている可能性のある年代が違いますのでご注意ください。また、商品名は同じものでも、製造年によってアスベストが含有されていない場合がありますので、建築物が施工されていた年代と、商品の製造年をあわせて確認してください。

目視等、確認を行う際には、吹付けアスベスト等であるか疑わしい場合も含め、直接触れたりしがしたりしないようにしてください。